

「城端まちづくり協議会」だより Vol. 46(2月号)

令和5年2月25日発行
発行 城端まちづくり協議会
城端交流センター
(城端庁舎内)



年間行事総括

TEL/FAX 0763-62-1066

メールアドレス jouhana.kmn@gmail.com

TEL/FAX 0763-62-1066

本号に環境土木部会, 教育文化部会を、3月号に福祉健康部会, 防犯安全部会ご報告します。

(1) 環境・土木部会

環境・土木部会では、城端地区の住みよい環境を創出するため、各町内の道路・河川・空き地などの危険個所の洗い出しを継続し、要望書等を行政へ提出してその改善に向けた取り組みを実施しています。また、元池清掃、なんとの日のクリーン運動等を活動してきました。

<p>①各町内からの要望事項の対応</p>	<p>各町内からの住環境改善等の要望箇所につき、6月26日(日)(参加者数:9名)に、交流センターにて概要説明を行った後、野下南町グラウンド線側溝、新町勇崎製綿東側急傾斜地等の現地を確認しました。</p> <p>各町内からの要望事項につき、内容を検討の上、状況に応じて県/南砺市への積極的な要望、城端まちづくり協議会での対応を進めました。</p>
<p>②「地畠元池の草刈」</p>	<p>地畠元池は、国道304号線沿いの南町地内にある城端地区の防火用水ため池です。</p> <p>同行事は平成23年度からの継続事業で、夏の1回(7/10)、13ヶ町内から各1~2名参加いただき、元池周囲の草刈(刈払機、人力)を実施しました。</p>
<p>③「なんとの日クリーン運動」</p>	<p>「なんとの日(7月10日)」クリーン運動として、7月10日(日)、13ヶ町内の清掃(各町内の実態に合わせ、道路(歩道部)、公民館周り、神社等それぞれのごみ拾い、草刈等:延べ200人以上)及び善徳寺境内(各町内分担で草刈, 落ち葉拾い等)を清掃しました。</p>



●町内からの要請に基づく南砺市・県による主な修繕対応



△荒田町川護岸部(宮の湯前より上流側)の伐採(南砺市)



△荒田町川護岸部(西川産業駐車場部)の伐採(南砺市)



△勇崎製綿東側急傾斜地の法面・上段部等の適正管理(県土木)

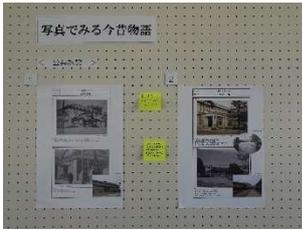


△南町グラウンド線の側溝修繕と △市道大宮野団地線の側溝の破損 △篠原鉄工所と山崎木工間の排水路面起伏の改善(南砺市) 修繕(南砺市) 路壁の修繕(まち協・地元)

(2) 教育・文化部会

地域住民の暮らしに関連した事業や住民の教養を高める事業として、三世代交流事業、(親子・一般向けの)研修旅行、美術館・博物館巡り、各種講座等の生涯学習活動の継続やペタンク大会をはじめ、文化・スポーツに関する活動を企画しています。

<p>① 楽しく、正しいラジオ体操講習会</p>	<p>7月17日(日)、城端別院善徳寺にて、全国ラジオ体操連盟公認による正式なラジオ体操の講習会(参加者数:31名(大人:28名、子ども:3名))を開催いたしました。 講師からラジオ体操のポイント(正しい)を聞きながら軽やかに体を動かし、心地よい汗を流すことのできた楽しい研修会となりました。</p>	
<p>② 初心者向け 「LINE教室」 「スマホ教室」</p>	<p>初心者向け教養講座として、専門の講師を迎え、「LINE教室」を8/24(水)・参加者8名、「スマホ教室」を9/26(月)・参加者8名、「スマホLINE教室」を11/8(火)・参加者4名をそれぞれ開催しました。 使い方がわからなかった点が理解できたり、LINEデビューを飾った方など楽しいひとときとなりました。</p>	
<p>③ 「黒部峡谷トロッコ電車・樺平散策」</p>	<p>再企画した「黒部峡谷トロッコ電車・樺平散策」研修旅行を10月3日(月)、父子、祖母と孫、夫婦、近所の仲間、友人グループ、おひとりさま等30名が参加しました。 良い天候に恵まれ、快適なトロッコ電車による秘境の旅を満喫し、樺平では絶景を眺めながら足湯を楽しんだり、周辺を自由に散策しました。</p>	
<p>④ 「ふるさと寺子屋2022」 大道芸ショー</p>	<p>10月22日(土)、南砺市商工会青年部城端支部主催による「ふるさと寺子屋2022」が城端別院善徳寺で開催(「闇講」や多彩な催しもの)され、教育文化部会として、大道芸ショー(ジャグリング、マジックショー)を企画・開催しました。 境内での「ぴえろのパットくん」によるバルーンアート、ジャグリングはたくさんの子供たち(大人も含め)に大人気で拍手喝采をあびていました。 本堂内での「コンプレッサー」によるマジックショーは、軽妙な語り口調で、笑い緊張感の中、皆さんマジックを見破ろうと一挙手一投足に目を凝らしていました</p>	 
<p>⑤ 初心者向け 「パッチワーク教室」 ～ 簡単にできるコースター作り ～</p>	<p>10月29日(土)、パッチワーク体験として9枚の布をつなぐ＝「ナインパッチ」手順を教わった後、和・洋・花柄などの布地・糸のオリジナルの組み合わせで行いました(参加者:8名)。 小学3年のお子さんも参加され、お父さんのサポートを受けて『ワクワクしながら、手芸デビュー♪』となりました。</p>	
<p>⑥ 作品展示会</p>	<p>城端勤労青少年ホーム(指定管理者:城端まちづくり協議会)で活動される団体の方等の作品展示会を城端勤労青少年ホーム2日間(11月5日(土)～6日(日))開催し、書道、絵画、俳句等各種講座の受講生、講師の作品を展示しました。</p>	

<p>⑦ 篆刻(てんこく)体験講座</p>	<p>1月20日(日)、名前の一字や来年の干支(卯)など、刻印する自分の好きな一文字を講師にデザイン化していただき、自分だけの一文字を石材に彫る篆刻講座を開催しました。(参加者：4名)。 制作作品は、今年の年賀状にデビューすることに！</p>	
<p>⑧ 食品サンプルアート体験</p>	<p>12月11日(日)、カップに樹脂製のクリームをのせ、フルーツ・アイス・お菓子のパーツをトッピングして、パフェを作りました。メモやカードをはさむ便利なクリップも付け、出来上がり！</p>	
<p>⑨ 「写真でみる今昔物語」展</p>	<p>12月12日(月)～12月18日(日) (休館日の12月13日(火)を除く)の開館時間内に、じょうはな座ロビーにて「写真で見る今昔物語」を開催します。 今昔物語とは、城端における小学校・中学校等の公共施設、街並み、祭りなどの昔の写真と現在の状況を比較したものです。</p>	
<p>⑩ く城端の魅力発見！「写真コンテスト」作品展示会</p>	<p>魅力ある城端地区の行事・四季・風物詩等を対象として、応募写真による「写真コンテスト」を開催いたしました。上記、「写真で見る今昔物語」と同時開催です。</p>	
<p>⑪ 令和5年城端地区カレンダー制作</p>	<p>「城端地区」写真コンテストに募集いただいた写真等により「令和5年カレンダー」(A3版)を制作し、全戸配布しました。</p>	
<p>⑫ 「城端の伝統・文化・イベント」上映会</p>	<p>12月18日(日)城端伝統芸能会館「じょうはな座」にて、城端の伝統・文化・イベントを題材とした上映会を開催しました。 (題材)「小京都 城端」「城端を曳く 祭りにかけるシルバーエージ」「(西上町)龍踊り・恵比須講祭り」等</p>	
<p>⑬ 左義長 支援</p>	<p>令和5年1月15日(日)城端小学校グランドにて、3年振りに左義長(主催：城端地区子ども会)の開催支援しました。 点火にあたり、子ども会の担当者等が城端神明社でお祓いを受け、御神前で、古式の発火法の摩擦熱で種火を作る「舞鑽(まいぎり)」によって起こした清らかな「御神火(忌火)」を松明に移し、子供らがやぐらに点火しました。お正月飾り、門松や書初め等が焼き上げられ、特に書き初めは天高く舞い上がっていました。</p>	

事務局ー7 「雪無しデー」実施(1/29)のお知らせ

城端地区では、毎年「地域ぐるみ除排雪活動」として、城端地区13ヶ町の住民が自主的に総出で、各町内の生活道路や歩道の雪だまりなどを除雪する「雪無しデー」(主催：城端地区除排雪推進協議会)を令和5年1月29日(日)に実施しました。皆様のご参加・ご協力ありがとうございました。



今後の行事予定

【福祉・健康部会】

福祉健康－1 「健康体操」の開催〈予定〉

地区内の高齢者が集まり適度な運動や参加者同士の交流を通して介護予防に取り組む「健康体操」は、体操の講師の指導の下、月2回（第2火曜、第4火曜）の頻度で65歳以上の高齢者の方を対象としています。皆様のご参加、お待ちしております（参加無料）。

3月(予定)： **3月14日(火)** **3月28日(火)**
10時～11時頃

場 所： 城端庁舎 202号室

*コロナの状況により変更する可能性があります

福祉健康－2 「資源集団回収事業」の開催〈予定〉

資源ゴミの回収の促進、資源ゴミが出せない方々に地域の方々の協力を得て資源回収を図ることを目的に、月1回の頻度で資源回収事業を実施しています。

回収物	アルミ缶、新聞・チラシ、雑誌、段ボール
日時	毎月 第3日曜日 8時～11時 《雨天決行》
場所	城端市民センター裏の車庫

次回： **3月19日(日)** 8時～11時



今月の気になる用語：電気料金「燃料費調整額」

最近の電気料金が高騰し、家庭での負担が大きくなっています。2月分は、国の「電気・ガス価格激変緩和対策事業」により、値引きされます。

電気料金は、「基本料金」+「電力量料金(燃料費調整額含む)」+「再生可能エネルギー発電促進賦課金」で計算され、中でも「燃料費調整額」が高額になっています。

「燃料費調整制度」：火力発電に用いる燃料（原油・液化天然ガス・石炭）の価格変動を、毎月の電気料金に反映させる仕組みで、使用電力量に比例。

$$\text{燃料費調整額(円)} = \text{「燃料費調整単価」(円/kWh)} \times \text{「使用電力量」(kWh)}$$

燃料費調整単価(低圧)の推移

単位：円/kWh

	2023.3	2023.2	2023.1	2022.12	2022.11	2022.10	2022.9	2022.8
燃料費調整単価	3.13	3.40	9.90	9.64	9.18	8.28	6.81	5.02

※ 2023年2月分、2023年3月分：国の「電気・ガス価格激変緩和対策事業」による値引き後の単価

$$\text{再エネ発電課金(円)} = \text{再エネ発電単価(3.45円/kWh)} \times \text{「使用電力量」(kWh)}$$

※ 2022年5月分以降～2023年4月分

出典：北陸電力のHPより